

2018国土交通大臣賞



石井啓一国土交通大臣
と長谷川健司社長

平成30年度（第11回）国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）「アセットマネジメント部門」で当社が独自開発をした管路スクリーニング調査機器の「KPRO(ケープロ)」が受賞しました。「KPRO(ケープロ)」は管路スクリーニングでの使用に特化した専用機器であり、類似技術を上回る点検コストの削減と日進量向上を実現しました。表彰式は9月10日（月） 13：00より国土交通省内で行われ、弊社の長谷川健司社長が石井啓一国土交通大臣より拝受いたしました。

平成30年度（第11回）国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）
アセットマネジメント部門
スクリーニング技術の開発による管路の迅速な点検

PRポイント

- 管路トレーニングでの使用に特化した専用機器（KPRO）の開発により、検出精度を上回る点検コスト削減と日進量向上を実現しました。
- 管路を自動で前進させるため、検察手（作業員）を減らし労働負担を軽減し、検察終了後の検察器具の保管が容易です。
- 管口メアの不可視部分である管壁の観察もしやすくなります。

取組の効果

- 膨大な管路ネットワークの検出精度、短時間かつ安価に実現することで、下水道管理者の使命感を文脈します。
- 検察時間削減による検察コスト削減と検察リスク低減を実現することが可能です。
- 検察精度向上によるデータの蓄積、活用により、管路管理のさらなる効率化、コストマネジメントの促進に貢献します。

Key Person

この賞は、栄えある賞にお喜びいただき、誠にありがとうございます。
下水道施設の老朽化が進む中、下水道法の改正による範囲の義務化や、2年後に迎える東京オリンピックなど、管路管理に対する関心が高まることが期待されています。持続可能な下水道管理を実現するための、現場の弊に積極的に取り組む、スピード感と責任感をもって社会に貢献します。

長谷川 健司
副社長

受賞団体との全体写真
当社のキャラクターのどかんさんとせいこちゃんも記念のカメラに収まりました！！

